「ひやり はっ と」 報告書

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 理事長 | 業務執行理事 | | 統括 | 施設長 | 副主任 | | 報告日 | | 2 0 2 0年6月8日 |
|  |  | |  |  |  | | (所属) 報告者名 | | (さくらクラブ) 平田昌史 |
| 報告の種類 | | | ロ活動中ロ移動中ロ車両運転中 ロ昼食時 ロ昼休みロ送迎時口外出活動中ロ着替え時その他(請求業務) | | | | | | | | |
| 対象者名 | | | 石山樹 | | | | 気付いた人 | | 寿山(法人事務) | | |
| 発生日時 | | | 2020年5月末 | | | | 発生場所 | |  | | |
| 気付いた点の概要 (発生の経過) | | | 石山樹(さくらクラブ放課後等ディサービス)さんの4月実績記録票、月末に送った書類と、配市し印鑑を押してもらい事務所に送った書類に違い(コロナ対応、ご家族送迎かこ家族送り、利用時間)が複数見られた。 | | | | | | | | |
| 対応(初期対応) | | | 寿山氏より、さくらクラブに連絡。こ家族が印鑑を捺された書類が正しいことを伝える。子育て総合支援センターの渡辺氏には、寿山氏より連絡を入れる。  今回は、書類上だけの記載ミスで、請求額(と自己負担額)に変更はなかった。 | | | | | | | | |
| 家族・担当ワーカーへの連絡、説明内容 | | | ご家族にご提示した実績記録票に謝りはなかったため、特に報告はしていない。 | | | | | | | | |
| 再発防止のための対策 | | | 月末時、見込で書類を作成し送付することがあるが、その後の確認を怠った。複数事業所を使っている方は上限額が変更になり、利用者・ご家族に迷惑をかけるだけでなく、他事業所にも迷惑をかけることになるので、ダブルチェックをしつかり行えるようにしていきたい。  訂正等を行った場合、すぐに訂正の連絡を行うようにするなど、覚えているうちに処理を行う。 | | | | | | | | |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 区分 | ひやりハット報告 |  | 2020/6/5 |
| 事業区分 | 自立訓練 | 記録者 | 吉田小百合 |
| タイトル | メンバーさんが階段下のグリーンで滑る(たンqて曻 | | |
|  | 昼休みにフォルツア前の階段に座り、時間待ちをされていたメンバーさんに声を掛ける。  立ぢ上がろうとされた瞬間い足元のグリ彡を響んでそのままズリ落ち  られた。 マット  座位であった為、お怪我はなかったが危険だと感じた。  田中管理者に報告。カンプリビルに相談していただく。 | | |
|  | 状況 |
| 今後の処置や再発防止策 |  | | |
| 改善結果 | その日の内にビルの関係者が来られ撤去して下さった。 | | |
| 添付ファイル |  | | |
| 添付ファイル2 |  | | |
| 添付ファイル3 |  | | |
| 添付ファイル4 |  | | |
| 添付ファイル5 |  | | |
| 確認印 | (記録者) (所長) 十 | | |

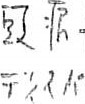
7ひやりハット改善事故報告台帳

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 報告の種類 | ロ作業中図移動中ロ車両運転中 ロ給食時ロ昼休みロ送迎時ロ余暇活動中ロクラブ活動中ロ着替え時ロその他( | | |
| 対象者名 | 武村俊宏 | 気付いた人 | 明石ワーカー |
| 発生日時 | 2 0 2 0年5月2 5日(月) | 発生場所 | 咼槻市内 |
| 気付いた点の概要 (発生の経過) | レスパイト泊明けの5月2 6日(火)の終わりの会で、武村さんの日常使っているスポーツバッグの中からA3サイズのコピー用紙数十枚を持参していることが発覚した。気づいた明石ワーカーが、本人と1階に降り、何があったのかを穏やかに尋ねたところ、自ら何カ所か答えニ転三転した後、「セブンイレブン野田2丁目店から持ってきた」と話していた。 | | |
| 対応(初期対応) | 気が付いた5月2 6日夕方、清水ワーカーが状況を前田管理者に報告し、母親にも状況報告した。この段階では、疑惑だけをお伝えした。母親からも以前に自宅のコピーをよく使っていたことから注意したことがあり、近所のセブンイレブンでコピーをしたことがあることを話していた。  5月2 7日午前、前田管理者と本人で面談し、自ら話していたセブンイレブンを前田管理者が訪問。話に基づき5月2 5日朝の防犯カメラの確認をするも、本人の映像は確認できなかった。 | | |
| 家族-担当ワーカーへの連絡、説明内容 | 発覚した2 6日夕方、清水ワーカーより母親に疑惑があった状況を報告。あくまでも本人の話だけなので、確証がないことも伝えた。母親より、以前にも自宅コピーの過剰な使用があり注意したことを知る。2 7日午前、前田管理者からも本人と話をする時間を持ち、母親と今後の対応について話し合う機会を持っことを提案。明石ワーカーも母親からの連絡を受け、同様に明石ワーカーから今後の対応について舌し合う機会を持っことを母親に提案している。 | | |
| 再発防止のための対策 | 今回のことを踏まえ、単に本人の行動を制限するのではなく、社会のルールに沿って希望を満たせる方法。支援を探っていきたいことを前田管理者。明石ワーカーより母親へ伝えている。  前田管理者清水ワーカーから、後日今後の対応について話し合う機会を持っことを母親へ提案している。 | | |

「ひやり はっ と」報告書

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 理事長 | 業務執行理事 | 統括 | 管理者 | 副主任 | 事故報告日 | 2 0 2 0年5月2 7日(木) |
|  |  |  |  |  | (所属) 報告者名 | (第4共働舎花の会) 清水康朗 |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 事故の種類 | ロ転倒ロ転落 ロ熱傷 口食事トラブルロ誤嚥(窒息)ロ誤飲    ■自傷口暴力ロ無届外出。行方不明ロ交通事故■その他(車窓破壊) | | |
|  |
| 利用者名 | 前田遥香 | 事故発見者 | 古谷由紀子 |
| 事故発生日時 | 2 0 2 0年6月3日(水)  1 0時3 0分頃 | 事故発生場所 | 高槻市南平台4丁目15ー22駐車場セレナ車内 |
| 事故の概要(発生の経過) | 朝の送迎時( 9 : 4 5 )より不穏な様子だった。職員が隣に座ることを嫌がり添乗職員は助手席に乗ってほしいと言っていたため一人で後ろに座っていた。車が動き出すと後頭部で後部座席の窓を叩いたので職員が注意すると自分の腕を噛んでいた。走行中に職員に水筒を投げたので一度は水筒を預かったが、お茶を飲みたいと言ったので再度水筒を渡すと窓に水筒を投げることがあった。入交さんが乗ったので添乗の職員がニ列目の座席に移動すると職員にスリッパや手で叩いてきたため送迎を中断。(他の送迎利用者の送迎はプレオで行った)あさがおクラブに戻ったが送迎車から離れなかった。車の中で何度も後頭部で窓を叩いたのでやめるよう伝えた・り、窓にタオルをあてて衝撃を避けようとしたカ止しきれず窓カれてしまった。 | | |
| 発生後の対応(初期対応) | 山下氏より中川氏、平田氏に連絡  中川氏より本児の父に連絡。近隣の診療所の午前の診察が終わっているので午後の診察で病院に行くことを伝えたが、父から日赤病院に連れていくと連絡があった。 | | |
| 診断。治療の内容、傷病名。所見 | 医療機関名(日赤病院 )医療機関への引率者(両親古谷) 受信日時( 2020年6月3日午前。午後14時0 0分)  古谷も診察が終わるまで引率することを伝えたが両親より後日診察結果は連絡するので帰ってほしいと言われた。 | | |
| 家族への連絡、説明内容 | 送迎時より不穏であったこと、何度も車の中で後頭部をぶつけていたこと制止できなかったことを謝罪した。 | | |
| 再発防止のための対策 | ①父母に朝の様子を伺う(今回は生理中で頭痛があり、イライラしており朝に服薬したということであった。)不調時は送迎のルート変更や他利用者との接触を減らす。  ②水筒についてば職員が預かる。(紙コップを車中に常設)  ③窓ガラスについては、クッション素材の物を設置できるようにする。 | | |
|

 事 告書

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 理事長 | 業務執行理事 | 施設長・所長 | 主任 | 副主任 | 事故報告日 | 2 0 2 0年4月1日(水) |
|  |  |  |  |  | (所属) 報告者名 | (あさがおクラブ) 古谷由紀子 |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 事故の種 | ロ転倒ロ転落ロ熱傷口食事トラブル ロ明嚥(窒息)ロ誤飲ロ自傷口他害ロ行方不明ロ交通事故 その他(飛び出し) | | |
|  | 利用者名 | 杦本大輔 | 事故発見者 | 廣橋 |
| 事故発生日時 | 2020年6月1日(月) 午前。午後1 7時30分 | 事故発生場所 | レスパイト玄関 |
| 事故の概要(発生の経過) | 夜勤者(藤田)は、洗い物中で、杦本さんは夕食が終わり、ドライプに行きたいので、玄関で待っていた。杦本さんが、ドライプに行きたい気持ちが強くて玄関から出てしまう。 | | |
| 発生後の対応(初期対応) | 宿直室に居た廣橋が、チャイムの音で気付き、玄関を出た所で本人を確保して、レスパイトに戻って貰う。 | | |
| 診断 ロム療の内 傷病名 見 | 医療機関名 )医療機関への引率者(  受診日時 年 月 日午前午後 時 分) | | |
| 家族への連絡、説明内容 |  | | |
| 再発防止のための対策 | ドライプに行きたい気持ちが強いメンバーの場合は、玄関で書類をする等の配慮が必要だった。 | | |

報告書

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 理事長 | 業務執行理事 | 統括 | 管理者 | 事故報告日 | 2 0 2 0年6月 | 1日 |
|  |  |  |  | (所属) 報告者名 | (短期入所業部) 藤田敏E |  |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 事故の種類 | ロー転倒ーロ転落ーロ熱傷 ロ食事トラブルー'ーーーロ誤嚥ーーー(窒息)ーーーロ誤飲  ロ自傷口暴力ロ無届外出。行方不明ロ交通事故その他(忘れ物) | | |
| 利用者名 | 島谷颯 | 事故発見者 | 松田直子、岡部麻理子 |
| 事故発生日時 | 2 0 2 0年5月2 8日(木)  1 7時4 0分頃 | 事故発生場所 | さくらクラブ送迎車内 |
| 事故の概要(発生の経過) | 送迎時、島谷颯さんが水筒を出し、車中内に忘れた。 | | |
| 発生後の対応(初期対応) | 送迎時、運転手平田と添乗者菅原の2名が乗車していたが気が付かなかった。  週が明けて6月1日(月)、送迎車を利用する際に、水筒があることに気が付いた。  ご家族(自宅)に連絡したが、つながらなかった。 | | |
| 診断。治療の内容、傷病名。所見 | 医療機関名( )医療機関への引率者( 受信日時( 日午前。午後 時 分)  。なし | | |
| 家族への連絡、説明内容 | 車中に置き忘れられ、その後気が付かず、報告が今(週を明けた)になったことを謝罪。今後、降りられる際には、注意することを伝える。  ※事故報告書作成時には、まだ家族に説明と謝罪が行えていない。 | | |
| 再発防止のための対策 | 車中内を送迎終了後、確認することを怠った。  冬の間は、暗くなり忘れ物の発見は、難しくなるが、これからは送迎終了後でも、明るく忘れ物等は発見しやすい。 。にも関わらず、また2名で送迎をしていて忘れてしまった9お互いに確認の声掛けを十分行えなかった。  忘れ物がないか、降車時に声を掛けると共に、終了後は座席周りに落し物がないか、必ずチェックする。 | | |

 事 告書

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 理事長 | 業務執行理事 | 施設長・所長 | 主任 | 副主任 | 事故報告日 | 2 0 2 0年6月1日(月) |
|  |  |  |  |  | (所属) 報告者名 | (さくらクラブ平田昌史 |

ー



|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 理事長 | 業務執行 | 管理者 | 工リア管理者 | 地区担当者 | 事故報告日 | 2020年5月28日 |
|  |  |  |  |  | (所属) 報告者名 | (ぽん) 水谷講太 |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 事故の種類 | ロ転倒ロ転落口外傷口誤嚥( )ロ異食ロ服薬ロ物損  ロ自傷口他害ロ行方不明ロ交通事故■紛失(メンパー預り金)ロその他( ) | | |
| 利用者名 | 田中良輝 | 事故発見者 | 川畑智亮 |
| 事故発生日日寺 | 2020年5月27日(水) 午前。午後1時30分頃 | 事故発生場所 | ぽん1事務室 |
| 事故の概要(発生の経過) | 出勤後買い物を済ませてからメンノヾーの預り金の金額を確認したところ、田中さんの預り金が1円( 1円札1枚)不足していることがわかる。 | | |
| 発生後の対応(初期対応) | 地区担当者へ上記報告、当日実習で入っていた野口世話人とも周囲に落ちていないか、小口現金や他のメンパーの預り金に紛れ込んでいないか確認するもみつからす。翌朝28日(木)工リア管理者へ報告、現場を見ていたたきここ数日の金銭の動きといつ誰が確認したかの確認を行い、その場にいた世話人とで対策について話しロつ。 | | |
| 考えられる原因 | 金銭の両替を世話人個人の金銭で行っにことで差異が生じた可能性が高い。連泊で 2泊目の確認を怠ったことで差異の発見が遅れた。 はは書汽) | | |
| 診日。ぬ療の内容、傷病名・所見 | 医療機関名( )医療機関への引率者( 受診日時(年月日午前。午後時分) | | |
| 家族。本人への連絡、説明内容 |  | | |
| 報告者の考え、意見 | 金額確認や管理上適度な両替は必要ではあるが、世話人個人の金銭から行うと差異が生じるおそれがあり、後になってからの確認は困難になる。まに世話人単独で行うことで差額が生じるおそれがある。 | | |
| 再発防止のための対策 | 両替を要することがあれば、事務センターの小口現金から事務センター職員立ら合いのもとでのみ行うこととする。連泊であってもメンハーの金銭の出入りがなかったとしても毎日の金銭確認を怠らないよう実施し、万一差異が生じた時の日時や詳細を把握できるようにする。上言弓金銭マニュアルに追記し、世話人間で共有を図る。 | | |
| 備考 |  | | |

人。物。ルール



|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 理事長 | | 業務執行理事 | | 管理者 | 工リア管理者 | 地区担当者 | | 事故報告日 | 2020年6月 | | 1日 |
|  | |  | |  |  |  | | (所属) 報告者名 | (おりひめ) 佐々木孝枝 | |  |
|  | | 事故の種類 | | ロ転倒ロ転落住外傷口誤嚥( )ロ異食ロ服薬ロ物損  ロ自傷口他害ロ行方不明ロ交通事故ロ紛失( )ロその他( | | | | | | | | | |
| 利用者名 | | 渡邊信枝 | | | | 事故発見者 | | | 佐木孝枝 | | |
| 事故発生日時 | | 2020年 5月27日(水) 午後6時頃 | | | | 事故発生場所 | | | おりひめ  食堂 | | |
| 事故の概要(発生の経過) | | 食事中に寒川由美子さんが、渡邊さんの目の前に手を伸ばし勝手に渡邊さんの食器を移動した。その伸びた右腕を渡邊さんに噛まれる。  い、いい)国、ルレ)リ,ならいとつに々ネ」。い第(塚- いフもリ殳、をト,トし仲には、 | | | | | | | | | |
| 発生後の対応(初期対応) | | 寒川さんの噛まれた右腕を確認。出血は、なかったが渡邊さんの歯型は付いていた。渡邊さんに寒川さんに謝罪する様声掛けするが、返答なし寒川さんには、勝手にメンハーの食器を触らない様伝えると「こめんなさい」と返事する。 | | | | | | | | | |
| 考えられる原因 | | 食事の度に寒川さんが、渡邊さんの近くにある食器を勝手に移動させていたが(ルーティン)この日は、渡邊さんの目の前まで腕を伸ばしてしまつに。 | | | | | | | | | |
| 診断。治療の内容、傷病名。所見 | | 医療機関名( )医療機関への引率者( 受診日時(年月日午前。午後時分) | | | | | | | | | |
| 家族。本人への連終いロ、兇明内容 | | 家族には、出血していない為連絡ノートに記入した。 | | | | | | | | | |
| 報告者の考え、意見 | | 今までは、寒川さんか渡邊さんの食器を勝手に移動しても、渡邊さんは何も言わなかったが、目の前に寒川さんの腕な米て、怒るよりも噛みついたほうが早かったのころう。  7-、三い2:らフ可に日爿フいマいに(をにイいま) | | | | | | | | | |
| 再発防止のための対策 | | 寒川さんに食事の前に、メンパーの食器を勝手に移動しない事と声掛けする。 | | | | | | | | | |
| 備考 | |  | | | | | | | | | |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 事故の種類 | ロ転倒ロ転落口外傷口誤嚥( )ロ異食 ロ服薬■物損  ロ自傷口他害ロ行方不明ロ交通事故ロ紛失( )ロその他( | | |
| 利用者名 | 渡邊信枝 | 事故発見者 | 陰地佐知子 |
| 事故発生日時 | 2020年5月26 (火) ~27 (水) 午後信時頃~翌午前5時頃場 | 事故発生所 | おりひめ内本人自室 |
| 事故の概要(発生の経過) | 帰所時より絶不調で、激怒してあちこちを叩き自室のドアを壊す。その後も大声で物を投げて暴れ、23 : 00頃タンスを倒してペッドマットも放り投け、部屋は地震の後のような惨憺たる状況になる。疲れ果ててそのまま爆睡したが、5 : 00に目覚めるなり続きが始まりタンスを破壊。 | | |
| 発生後の対応(初期対応) | 興奮しており声かけも全く通らす、どうする事も出来ない状況だった。本人は疲れ果てて爆睡、身体を確認するが怪我はなく、夜間でもありそのまま見守る。翌朝も目覚めるなり大暴れでタンスの背板も叩き割り、右薬指に軽い怪我、その後少し落ち着いてから/ヾンドエイド処置。 | | |
| 考えられる原因 | コロナ対策で反游、ホーム共に1カ月以上休んでおり、前日より利用再開したが、しばらく自宅で両親と過ごしていた反動ではないかと思われる。 | | |
| 診断。治療の内容、傷病名。所見 | 医療機関名( )医療機関への引率者( 受診日時(年月日午前。午後時分) | | |
| 家族。本人への連絡、説明内容 | 母には翌朝連絡、本人はその後も絶不調で、話が通じる状態ではなかったが、28 日は一時的にやや落ち着いにので、なぜそんなに腹が立ったのか聞くと「頭がぐちやぐちゃになった」と話していた。 | | |
| 報告者の考え、意見 | すっと以前より夜間は細切れにしか眠れす、大声で騒ぐ事が頻繁にあり、今回は長期で休んでいた事が原因かと思われるが、他メンバー達への影響も多大。ホームで対応できる限界を超えている。 | | |
| 再発防止のための対策 | 医師の理解も得られない状況で、対策の立てようもなく、どうする事も出来ない。 | | |
| 備者 |  | | |



|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 理事長 | 業務執行理事 | 管理者 | 工リア管理者 | 地区担当者 | 事故報告日 | 2020年5月 |
|  |  |  |  |  | (所属) 報告者名 | (おりひめ)  陰地佐知子 |



|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 事故の種類 | ロ転倒ロ転落口外傷ーロ誤嚥( )ロ異食 ロ服薬ー図物損  ロ自傷口他害ロ行方不明ロ交通事故ロ紛失( )ロその他( | | |
| 利用者名 | 山下唱 | 事故発見者 | チューリップのワーカー |
| 事故発生日時 | 2020年5月11日(月) 〇。午後9時00分頃 | 事故発生場所 | 高槻駅近くのコンビニ |
| 事故の概要(発生の経過) | 山下さんが日中への勤務に向かう途中のコンビニにて、ハサミを店員さんから借りて乗車カードを切る。 | | |
| 発生後の対応(初期対応) | 山下さんから乗車券を切った旨、世話人に電話にて連絡を入れてくる。日中のワーカーさんからも、同日はワーカーを蹴るなど荒れている旨連絡が入る。前回同様当人を連れ出してカードの再発行の手続きをしようと思いましたが、座古さんに事後処理を託しました。 | | |
| 考えられる原因 | 土曜日からニ日間、すばるで泊まりたいと主張。泊まれない事に苛立たれ、その対応に苦慮しました。当人は、トイレを何度も詰まらせ、髪を切るなどの行為を重ねる。カードを切る懸念はあったので、バスに乗る間際にカードは手渡しました。上ロ一三己の件が理由かと思いましたが、世話人への不満を訴えるものであり、行為を通して構って貰おうとのもの。事後処理をして貰えなかった不満も引きすっているようです。トイレの件はほうれん荘の紙がダブルになった事が原因でもある。 | | |
| 診断。治療の内容、傷病名。所見 | 医療機関名( )医療機関への引率者( 受診日時(年月日午前。午後時分) | | |
| 家族。本人への連絡、説明内容 | 家族へは伝えす、本人と座古さんが徳野さんの下で状況を確認。本人の世話人への不満が原因との結論。5月13日に座古さんと山下さんが私に対応への問題点を指摘し、改善を求められました。 | | |
| 報告者の考え、意見 | カードの破損は今囘で4, 5ロ目になるかと思いますが、カード保管を世話人がしても、今回の様な行動を採られては対応のしようがない。当初、すはるに泊まる事を反対される不満を訴えられるので、その対応を考えていました。しかし、本人の意思はそこに在らず、世話人に対する不満が原因の様です。当然、世話人が山下さんの信頼を得る事にを砕かねはならないが、正直なところ困難な様に思える。 | | |
| 再発防止のための対策 | 芝生に居住していた頃から、私に世話人を辞めて欲しいと言う事が多く、お母さんにも訴えかけていたので、親近感を持って頂けるように努めてきたつもりです。しかし、本人は世話人の業務上の足らない点を不満とされている様です。今後は、それに応えられるよう業務の在り様を改善します。 | | |
| 備考 | い、い-しなマ-てこいはハ | | |



|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 理事長 | 業務執行理事 | 管理者 | 工リア管理者 | 地区担当者 | 事故報告日 | 2020年5月13 | |
|  |  |  |  |  | (所属) 報告者名 | (フラワーホーム) 小林 |  |
|  | | | | | | |  |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 事故の種 | ロ転倒ロ転落口外傷口誤嚥( )ロ異食ロ服薬ロ物損  ロ自傷口他害ロ行方不明ロ交通事故ロ紛失( )その他( | | |
| 利用者 | 宮本真知子。森重和子 | 事故発見者 | 津田孝子 |
| 事故発生日時 | 2020年3月1 5日(日) 午後8時30分頃 | 事故発生場所 | くるみ |
| 事故の概要(発生の経過) | 宮本さんが何かの事で私(大野)に対して怒っているから「私(宮本さん)から喋るまで話しかけないで」と言われた。夕食に魚を用意していたが、要らないと言われると勝手に思い込み、魚も焼かす夕食の声掛けもしなかった。その為、20時半に「津田世話人に電話をして」と宮本さんに言われ電話をすると、宮本さんは津田さんにタ食の用意も声掛けもしてくれないと訴えられ、直ぐに私と電話を交代して津田さんから厳しく注意を受け、どういう事情があってもいつも通りの声掛けはしないといけないと気づき、直ぐにタ食の準備を始めて提供した。 | | |
| 発生後の対応(初期対応) | 津田世話人から、食事はメン/ヾーから何をいわれても、声掛けをして食事の準備ができたことを伝え用意して提供する事が、通常の勤務だと注意を受け、既に就寝時間前であった為、宮本さん森重さんに了解を得て量を少し少な目に提供した。 | | |
| 考えられる原因 | 話しかけないでと言われた事の対象が、全てたと勘違いしたことが大きな原因である。 | | |
| 診断 療の内 、傷病名 所見 | 医療機関 医療機 への 率 ( 受診日時 月 日 午前 午後 時 分 | | |
| 家族・本人への連絡説明内容 | ます先に=ニロ 罪を が 津田世話人も翌 お 人 ニ= 罪 来ても っ | | |
| 報告者の考え、意見 | 言われた事を守る前に、どうしたらいいのか考え相談する。 | | |
| 再発防止のための対策 | どのような言葉を言われても、日々の業務は怠ってはいけない。 | | |
| 備考 |  | | |

 事 

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 理事長 | 業務執行理事 | 管理者 | 工リア管理者 | 地区担当者 | 事故報告日 | 2020年3月17日 |
|  |  |  |  |  | (所属) 報告者名 | (くるみ)  大野麻衣子0を |

岑・